

サッポロさとらんど第 期エリアのオープンについて

サッポロさとらんど(第 期エリア 約40ヘクタール)は、市民が農業に対する知識や理解を深めていただくための農業体験交流施設として、平成7年7月、東区丘珠町にオープンしました。以来、農作物の収穫体験実習や農業情報の提供等を行いながら、緑豊かな憩いの場として、年間約40万人の市民に利用されています。

今回オープンする第 期エリア(約36ヘクタール)は、平成8年度から整備してきたもので、さとらんど交流館をはじめ、体験農園、四季の森、実りの森、さとの広場を設け、市民の皆さんに農業と食生活・食文化のつながりについての理解を深めていただける事業を展開してまいります。

なお、体験農園の水田と畑の一部は、平成17年度に供用開始となります。

【オープン等の予定】

4月29日(木)みどりの日 オープン

7月24日(土)オープニング式典、オープニングイベント

【施設の概要】

1 さとらんど交流館(多目的交流施設)

食生活・食文化や農業、自然など多様なテーマのイベントや展示会をはじめ、体験農園で収穫した野菜やお米をその場で調理・加工する体験実習や各種料理実習を行うほか、研修や小規模の会議、休憩場所などにも利用できます。

なお、この多目的交流施設の名称は、市民からの公募により決定したものです。

(1) 建物概要 構造 鉄筋コンクリート造 平屋建

規模 敷地面積 2,367㎡, 延べ床面積 1,993㎡

(2) 館内主要施設の概要

施設名	面積(㎡)	用途
ホール区分A	225.00	展示会, イベント, 研修会等に使用
ホール区分B	225.00	展示会, イベント, 研修会等に使用
調理室	130.02	農産物・園内収穫物等の調理加工体験実習に使用
会議室	64.25	各種研修, 小規模の会議, 工芸実習及びイベント控室として使用
あかちゃんルーム	20.50	授乳, おむつ交換の場として提供
貸しロッカー室	13.75	
事務室	100.46	

2 体験農園（約36,400㎡）

平成16年度は約20,500㎡の畑を、平成17年度は約15,900㎡の水田と畑を供用開始し、そば、大豆、米等の日常的な食べ物を中心として、市民及び小中学生の栽培・収穫等の農業体験事業を実施します。

3 実りの森（約20,000㎡）

クリやクルミ、キイチゴなどの実のなる樹木や小果樹が植えてあり、花や実の成長や色彩の美しさが楽しめます。将来的には、収穫も楽しめます。

4 四季の森（約12,000㎡）

サクラやカエデ、ノウゼンカズラなどの四季折々の花や紅葉が楽しめます。

5 さとの広場（約30,900㎡）

さとらんど交流館から南側に広がる広大な芝生空間で、屋外イベントや遠足等の昼食場所、家族の憩いの場、子どもたちの遊び場として利用できます。

【体験農園とさとらんど交流館の連携で実施する農業体験事業】

第 期エリアでは、栽培収穫加工体験を実施します。

さとらんど交流館の調理室では、体験農園で栽培し、収穫した作物を使って、食材を加工します。

今年の秋には、園内で栽培したそば粉や大豆を使い、そばや豆腐ができるまでの作業を体験していただくことができます。できあがったそばや豆腐は試食することもできます。

問い合わせ先

経済局農務部さとらんど整備担当課 電話787-3631